

令和7年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年11月8日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東
 コード番号 8139 URL <https://www.nagahori.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266
 半期報告書提出予定日 令和6年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 令和7年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） （％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期中間期	11,177	6.0	339	△20.8	310	△27.2	139	△27.7
6年3月期中間期	10,540	23.5	429	243.6	427	224.9	192	ー

(注) 包括利益 7年3月期中間期 154百万円 (△45.0%) 6年3月期中間期 280百万円 (ー%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期中間期	9.07	ー
6年3月期中間期	12.54	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
7年3月期中間期	25,766	12,679	49.2	826.86
6年3月期	25,474	12,724	50.0	829.78

(参考) 自己資本 7年3月期中間期 12,679百万円 6年3月期 12,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期	ー	0.00	ー	13.00	13.00
7年3月期	ー	0.00			
7年3月期（予想）			ー	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和7年3月期の連結業績予想（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△3.8	800	△21.7	720	△27.9	400	△23.1	26.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、 除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

7年3月期中間期	16,773,376株	6年3月期	16,773,376株
7年3月期中間期	1,438,307株	6年3月期	1,438,307株
7年3月期中間期	15,335,069株	6年3月期中間期	15,335,233株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、社会活動の正常化による個人消費の回復やインバウンド需要の増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安の長期化による物価高や金利上昇の影響、ロシアによるウクライナ侵攻や中東地域の紛争が長期化し終結の目途も立たないことによる地政学的なリスク懸念の高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても、個人消費の回復やインバウンド需要の増加などの動きがみられました。一方、円安や金利上昇、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化等のジュエリー商品への影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組むとともに、銀座の百貨店店舗の開設や、海外の有力ブランドとの総代理店契約を締結し商品力の更なる強化策などを進めました。また、財務の安定のため当座貸越契約を継続し、販売増につながる商品仕入や自社ブランドの広告等への支出により販売強化を図りました。もう一方で、旺盛な海外需要への販売、グループ内での販売商品製造強化や地金製品販売、小売店舗販売などグループ子会社各社においても概ね好調に推移しました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は111億77百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益3億39百万円（同20.8%減）、経常利益3億10百万円（同27.2%減）となりましたが、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況に関連する株主対応等に係るアドバイザー費用84百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する中間純利益1億39百万円（同27.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

宝飾事業の売上高は111億12百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は2億96百万円（同22.6%減）、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は37百万円（同5.4%減）、セグメント利益は27百万円（同6.0%減）、太陽光発電事業の売上高は27百万円（同4.9%減）、セグメント利益は15百万円（同5.0%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は257億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円の増加となりました。

流動資産は185億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1億68百万円及び商品及び製品が3億85百万円それぞれ増加し、現金及び預金が1億93百万円減少したことによります。

固定資産は72億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が14百万円減少したことによります。

(負債)

負債は130億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億37百万円の増加となりました。

流動負債は118億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億15百万円及び短期借入金が3億円それぞれ増加したことによります。

固定負債は12億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が57百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は126億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益1億39百万円及び剰余金の配当1億99百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年3月期通期の連結業績予想につきましては、下期におけるジュエリー販売等に影響のある外部環境の動向が不透明であることから、令和6年5月10日発表の業績予想からの変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和6年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,871,016	2,677,499
受取手形及び売掛金	3,060,516	3,229,185
商品及び製品	10,293,031	10,678,042
仕掛品	296,077	568,449
原材料及び貯蔵品	1,314,233	1,150,446
その他	444,754	276,922
貸倒引当金	△18,652	△19,067
流動資産合計	18,260,976	18,561,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,364,342	1,357,679
機械装置及び運搬具 (純額)	148,107	135,580
土地	3,276,198	3,276,198
その他 (純額)	256,140	260,437
有形固定資産合計	5,044,789	5,029,896
無形固定資産	46,163	55,273
投資その他の資産		
投資有価証券	1,306,338	1,310,746
長期貸付金	19,491	19,271
繰延税金資産	120,900	116,971
その他	887,620	884,448
貸倒引当金	△212,050	△211,610
投資その他の資産合計	2,122,300	2,119,827
固定資産合計	7,213,253	7,204,997
資産合計	25,474,230	25,766,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和6年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	841,873	1,057,402
短期借入金	9,520,000	9,820,000
1年内返済予定の長期借入金	115,504	115,504
未払法人税等	174,442	122,048
賞与引当金	86,061	88,425
役員賞与引当金	14,200	3,099
その他	663,340	615,619
流動負債合計	11,415,421	11,822,100
固定負債		
長期借入金	231,872	174,120
退職給付に係る負債	608,920	590,902
役員退職慰労引当金	171,166	180,731
繰延税金負債	92,989	93,197
再評価に係る繰延税金負債	48,841	48,841
その他	180,350	176,689
固定負債合計	1,334,140	1,264,481
負債合計	12,749,562	13,086,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,091,644	2,031,426
自己株式	△481,909	△481,909
株主資本合計	13,208,874	13,148,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,699	211,169
土地再評価差額金	△712,196	△712,196
為替換算調整勘定	17,290	32,263
その他の包括利益累計額合計	△484,206	△468,763
純資産合計	12,724,668	12,679,893
負債純資産合計	25,474,230	25,766,475

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
売上高	10,540,328	11,177,839
売上原価	7,778,417	8,392,159
売上総利益	2,761,911	2,785,680
販売費及び一般管理費	2,332,484	2,445,713
営業利益	429,426	339,967
営業外収益		
受取利息	59	103
受取配当金	12,348	14,049
投資事業組合運用益	5,971	5,926
為替差益	5,551	—
保険戻戻金	5,666	4,492
その他	9,980	9,332
営業外収益合計	39,578	33,904
営業外費用		
支払利息	40,975	51,864
為替差損	—	5,350
その他	975	5,902
営業外費用合計	41,951	63,117
経常利益	427,053	310,753
特別利益		
固定資産処分益	3,290	—
特別利益合計	3,290	—
特別損失		
投資有価証券評価損	1,972	—
固定資産処分損	1,444	—
アドバイザー費用	141,540	84,103
特別損失合計	144,957	84,103
税金等調整前中間純利益	285,387	226,650
法人税、住民税及び事業税	88,954	83,583
法人税等調整額	4,061	3,928
法人税等合計	93,015	87,511
中間純利益	192,372	139,138
親会社株主に帰属する中間純利益	192,372	139,138

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
中間純利益	192,372	139,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,932	470
為替換算調整勘定	3,505	14,972
その他の包括利益合計	88,438	15,443
中間包括利益	280,810	154,581
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	280,810	154,581
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自令和5年4月1日 至令和5年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	10,471,360	—	—	10,471,360	—	10,471,360
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	29,400	29,400	—	29,400
顧客との契約から生じ る収益	10,471,360	—	29,400	10,500,761	—	10,500,761
その他の収益	—	39,567	—	39,567	—	39,567
外部顧客への売上高	10,471,360	39,567	29,400	10,540,328	—	10,540,328
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,294	—	6,294	△6,294	—
計	10,471,360	45,861	29,400	10,546,622	△6,294	10,540,328
セグメント利益	383,604	29,493	16,328	429,426	—	429,426

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間 (自令和6年4月1日 至令和6年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	11,112,455	—	—	11,112,455	—	11,112,455
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	27,970	27,970	—	27,970
顧客との契約から生じ る収益	11,112,455	—	27,970	11,140,426	—	11,140,426
その他の収益	—	37,413	—	37,413	—	37,413
外部顧客への売上高	11,112,455	37,413	27,970	11,177,839	—	11,177,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,294	—	6,294	△6,294	—
計	11,112,455	43,707	27,970	11,184,134	△6,294	11,177,839
セグメント利益	296,752	27,710	15,504	339,967	—	339,967

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。